



いまばり

11月1日号

2018年 / 平成30年

第55号

# 市議会だより

発行 ■ 今治市議会議長 今治市別宮町1丁目4-1 TEL0898-36-1580 FAX0898-36-1582  
編集 ■ 広報広聴特別委員会 ホームページ ■ <http://gikai.city.imabari.ehime.jp/>



## もくじ

一般質問 .....	2	議案の審議結果 .....	8
質疑 .....	4	意見交換会 .....	9
委員会審査 .....	5	中学生議会 .....	10
議員の旅費に関する調査特別委員会委員長報告(概要) ..	6	議会日誌 .....	12
特別委員会視察報告 .....	6	人事案件 .....	12
決算特別委員会の設置 .....	7		

## 中学生議会開催



平成30年度9月  
一般会計補正予算  
11億2,449万8千円  
原案可決

# 9月定例会のあらまし

今定例会は、4日から25日までの22日間の会期で開催されました。

4日の本会議では、特別委員会の委員長より行政視察の報告があり、また、広報広聴特別委員長より中間報告がありました。

続いて平成30年度の補正予算案が3件、条例案が3件、その他の議案が10件、専決処分などの報告が2件、合わせて18件が提案されました。

6日は議案への質疑を行い、7日、10日は計7名の議員が一般質問を行い、理事者から答弁を得ました。

25日の本会議では、議員の旅費に関する調査特別委員長より委員長報告があり、賛成多数で承認され、本委員会の廃止が決定しました。続いて平成29年度一般会計特別会計歳入歳出決算の認定議案、報告1件の追加提案並びに決算特別委員会の設置及び委員の選任を行いました。

今定例会に提案された議案については、決算関連議案、陳情を継続審査とし、それ以外の議案を原案のとおり可決し、今定例会を閉会しました。

## 9月定例会

## 一般質問



山岡 健一  
(権輿会)

**Q** 島嶼部における子供たちの学びの場の保障について  
県立高等学校の存続について

**Q** 今治市内にある県立高等学校は平成28、29、30年度の入学生がいずれも41人以上を達成できなかったため31年4月に分校化、今治北大三島分校は平成31年度の入学生が31人以上を達成できなければ、2020年4月に募集を停止する厳しい条件が愛媛県より突きつけられています。島嶼部で生活する子供たちにも高等学校で教育を受ける環境の保障、経済的負担の点からも今のまま高等学校を残すべきだと考えますが、市長はどのように思われますか。

**A**

それぞれの地域から高校がなくなることで、近くに通える学校がなくなり、子供たちが地元で学べる環境が失われるだけでなく、地域の賑わいや、活力、連帯感までもが力を失い、地域の衰退に拍車がかかることを何より懸念しております。

伯方高等学校の生徒たちは、今治伯方島トライアスロンで地域の皆さんとともに大会を盛り上げ、7月の災害ではボランティアとして汗を流し、被災された方の力強い手助けとなってくれました。大三島分校の生徒は、伊東豊雄氏が大三島を中心として開催するイベントや研究会に参加するなど、それぞれが積極的に活動し、地域を元気にしてくれています。

学校の存続を願う、地域の方々の強い思いも伺っています。高校存続による教育の振興、地域活性化のため、どのような支援ができるか、しっかりと検討してまいりたいと考えております。



近藤 博  
(創政会)

**Q** 小中学校へのエアコン設置について

**Q** 西日本の豪雨災害、北海道の地震災害と地球がおかしくなってきたております。菅官房長官は政府による小中学校へのエアコン設置の財政補助を検討すると発表。市も補助制度に乗りつき、全校にエアコン設置をしたい。ただ、お考えを伺います。

**A** 児童生徒の保護者や地域の皆様から、エアコン設置について強い要望をいただいております。できるだけ早期に全小中学校に設置できるように取り組み、国の交付金の採択を受けて実施したい。交付金事業として実施する場合、設置までに数年かかり、リース方式も交付金対象に加える要望も

上がっている。国の補助制度の拡充や早期設置に向け予算増額も期待され、1年でも早い設置に向けて、作業を進めるように指示しております。

**Q** 全ての学校にエアコン設置すれば概算の額は、松山市の例からすれば約31億円程となるが。

**A** 松山市が約58億9千万円、西条市が約19億8千万円です。議員発言の数字に近いのではないかと考えております。

**Q** 小中学校のトイレの洋式化について

**Q** 子供たちは和式トイレに慣れてなく、洋式のほうが衛生面や節水面で優れている。また、学校は災害時の避難所となる為、お年寄りも洋式を求める声も多い。トイレの洋式化を進めてほしいが。

**A** トイレの洋式化については更に検討をしてまいりたいと考えております。





渡部 豊 (公明党)

地域の災害対策について

Q 地域の防災課題を住民自らが考えて計画を作成することで、災害による被害の軽減や迅速な復旧・復興につながる、地区防災計画の策定の現状と、今後の普及への取り組みについて伺います。

A 本市では、地区防災計画は作成しておりません。しかしながら、その重要性はご指摘のとおりです。年間一〇〇件の近くの出前講座を行い、地域の中に入り、危機意識の啓発を行っているところですが、今後、先進地の状況を踏まえ、地区防災計画の作成について、研究検討してまいりたいと考えております。

Q 改めて指摘するまでもなく、地震は想定される南海トラフ巨大地震が発生すれば、被災自治体だけでは対応しきれず、広域支援が不可欠です。受援計画を作成し受援力を高めることは、支援する側の力を最大限に発揮することにつながり、早期の復旧・復興にも直結するものと考えます。

A ご指摘のとおり、南海トラフ巨大地震のような大規模災害が発生しますと、政府はプッシュ型で人や物資を提供してまいります。せっかくの支援を無駄にしないためにも、また初動から復旧・復興まで対応していくためにも、受援計画の作成は重要であると考えております。今後、先進地の事例等を参考にしながら具体的に検討してまいりたいと考えております。

ほかの一般質問

・ブロック塀の安全対策について



松田 澄子 (日本共産党)

子育て世代を応援する施策について

Q 子供の医療費の無料化について、東予地域では今治市以外の市は、中学校卒業まで通院も無料になっている。今治市は、歯科のみ無料であるが、市の考えを伺う。

A 歯科以外の通院は、松山市と同様で就学前までの助成を行っている。全額今治市の一般財源を充てていくこととなり毎年の支出が積み重なっていくことから長期的な財政負担が必要となる。国による一律の子供の医療費助成制度の構築こそ本来のあるべき施策で、国に要望を重ねてきている。本市では、小児科医院の減少もあり、慎重に検討を続けていく。

Q 小中学校給食費無料化についてどのようになっているのか伺う。

A 本市は、早期から小中学校に給食を提供してきており、各調理場において地元食材を生かした独自献立を作成し、冷凍加工食品の使用を控えた手作り調理を基本にし、安価でおいしい給食を提供している。人件費、光熱水費、施設維持修繕料などおよそ8億円を公費で賄い、地産地消推奨の観点で地元産米、小麦等に一千万円補助している。当面は、保護者負担で運営していきたい。

生活保護費について

Q 生活保護費の平成30年10月以降の支給額についてどうなるのか伺う。

A 今回の改正で地方では生活扶助費は上がるとされている。世帯が全体の80%あまりを占めているので、ほとんどの世帯で支給額が上がります。それ以外の世帯は、生活扶助費が年齢や人数など世帯ごとに決まるので支給額が下がる世帯もある。



谷口 芳史 (公明党)

子育て支援について

Q 公明党は全国で100万人訪問調査運動をおこない市民の方々から問題や要望をお伺いいたしました。子育てアンケートで制服・体操服の購入の負担が進学時などに大きな負担になるとの意見が多くありました。本市のお考えとPTAなどと相談しているのかどうかお聞かせください。

A 負担が大きいという声を聞きますが決定するのは学校ですので教育委員会は指導を行っておりません。見直しは教職員やPTA等で組織する校則検討委員会などで1回以上は話し合う機会を設けています。

Q 教科書等が大きく厚くなりバッグが重くなったという意見がありました。体への弊害も考えられます。持ち帰る必要の無いものを学校に置いていく「置き勉」を検討している市もあります。お考えをお聞かせください。

A 文部科学省から「宿題で使わない教科書などを学校に置いて帰ることを認める」との通知が出されました。内容をしつかり把握し趣旨に基づき児童生徒の負担軽減に努めて参ります。

ほかの一般質問

- ・子育て支援について
- (1) 医療費の助成について
- (2) 子育てに関する相談について
- ・避難所について
- (1) マップについて
- (2) 案内標識について
- (3) 付近の街灯について
- ・ネット依存症について
- ・U・I・Jターン支援について
- ・生活困窮者の自立支援について



永井 隆文  
(公明党)

災害発生時における避難所運営について

**Q** この数カ月間に日本はいくつもの大きな自然災害に見舞われ、今も全国で多くの皆様が避難所生活を余儀なくされている。防災意識を常にもち、災害に際した速やかな行動が求められる。そこで、避難所運営についての考えとその流れについて伺う。

**A** 避難所運営の基本方針は、地域の人々の安全を確保し、生活再建を始めるための地域の拠点、さらには、自立支援、コミュニティ再生支援の場となるような避難所づくりを目指すことである。原則として自治会、自主防災組織等を中心とした地域住民の皆様によ

る自主運営が基本となる。要配慮者に対しては、避難所内のレイアウトやトイレの使用など、介助者の有無や障がいの種類・程度などに配慮し、女性にも積極的に参加していただき男女の違いに配慮した運営を行う。

避難所の開設および運営の責任者は、原則として市職員もしくは施設管理者である。市災害対策本部からの指示により、まず、市職員もしくは施設管理者などにより、避難所の開設・準備を行い、その後、避難所の開設、関係各班による運営に必要な準備に入る。そしてレイアウトづくり、避難者名簿などの作成、居住空間の区画割りなどを行った後、避難所運営委員会を立ち上げ、委員会による自主運営を行うための生活ルールの作成などを行う。

ほかの一般質問

・学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保について



黒川 美樹  
(新生会)

公共交通のセーフティーネットについて

**Q** 財政のスリム化も考慮した、これまでの定時定路線型の運行にとられない新しい公共交通のセーフティーネット構築が必要であると考えるが当初予算で上がった今治市地域公共交通活性化協議会について、その目的と計画を伺いたい。

**A** 本協議会では町づくりと連携した地域にとって望ましい持続可能な地域公共交通ネットワークの方向性を明らかにするため、公共交通の現況整理、交通結節点調査、ヒアリングなどを行い乗降調査や実態調査を実施し計画策定をする。既存の公共交通で策定を待つことなく実施可能な

対策についてはしっかりと取り組む。

災害時における情報の共有と提供について

**Q** 災害時にネット検索した際、地域の防災・災害情報が直感的に分かりづらい事がある。本行と支所間の情報共有に問題はないか。また、市民がアクセスしやすい情報ツールはあるか。

**A** 発災当初は情報が錯綜し十分情報共有できなかったが支所長や職員への説明会を開催、市のホームページにも分かりやすく支援情報を掲載し情報共有できるよう努めた。また現在、緊急防災情報伝達システムを整備を進めており、その一つに今治市防災情報ポータルを立ち上げていく。気象情報や避難勧告・避難場所などの必要情報が確認できる。今治市防災ツイッターも開設し迅速な情報提供に努めている。

質疑

9月6日の本会議において、理事者から提案された議案に対する質疑が次の事項について行われた。

発言者



丹下 大輔  
(権輿会)

○議案第84号「平成30年度今治市一般会計補正予算(第3号)」について

- 1 歳出7款1項2目 ブランド推進事業費について
- (1) 事業の趣旨と目的について
- (2) 事業の取り組み内容と業務委託先及び選定方法並びに費用算出根拠について
- (3) 「今治ブランド戦略会議」の目的と役割、構成メンバーの選定理由

発言者



黒川 美樹  
(新生会)

- について
- (4) 事業の実施期間と総事業費について
- (5) 事業の対象について
- (6) クオリティーコントロールの設定について
- (7) 事業の数値目標について
- (8) 事業の政策効果について

○議案第87号「今治市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について」  
1 法律改正に伴う特定個人情報情報の取り扱いについて





# 委員会審査

## 総務委員会

### 庁舎管理費

本庁舎の防災拠点機能を確保するため、耐震性が不足し老朽化が進む本庁舎第一別館に代わる庁舎の整備計画を策定しようとするもの。また、旧日吉小学校のブロック塀安全対策工事を実施しようとするもの。

### 普通財産管理費

旧今治税務署郷宿舍貸地など3施設のブロック塀安全対策工事を実施しようとするもの。

### 支所管理費

波方支所庁舎など3施設のブロック塀安全対策工事を実施しようとするもの。

### 消防総務費

平成30年7月豪雨による尾道市への給水支援活動経費。

### 水防対策費

朝倉水防倉庫のブロック塀安全対策工事を実施しようとするもの。

### 市単独農業用施設災害復旧事業費

平成30年7月豪雨による他市からの派遣職員に係る災害派遣手当。

**今治市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について**  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、同法第9条第2項に基づく個人番号利用事務で利用する特定個人情報情報を改めようとするもの。

**今治市災害派遣手当の支給に関する条例制定について**  
災害派遣手当の支給に  
関し必要な事項を定めようとするもの。

## 教育厚生委員会

### 運転免許証自主返納推進事業費

身体機能や認知機能が低下した高齢者等の運転免許証自主返納を促進し、高齢運転者による交通事故の減少を図るため、運転経歴証明書の交付申請に要する経費を補助するもの。

### 保育所管理運営費

保育所のブロック塀安全対策工事を実施しようとするもの。

### 施設管理費（小学校・中学校）

小学校 中学校のブロック塀安全対策工事を実施しようとするもの。

### 常盤小学校校舎改修工事の内建家その他工事請負契約の変更について

平成30年度公共工事設計労務単価の適用に係る特例措置に伴い、契約金額を変更しようとするもの。

## 産業環境委員会

### 被災者生活等再建資金貸付費

平成30年7月豪雨による被災者の生活再建を支援するため、住宅・家財や事業用施設・設備等の復旧に要する資金を無利子で貸付けるもの。

### 次世代につなぐ果樹産地づくり推進事業費

次世代につなぐ果樹産地の育成を図るため、担い手の確保・育成や園地の生産基盤強化、商品力向上に取り組み団体を支援しようとするもの。

### 認定農業者経営発展支援事業費

農地集積や経営規模の拡大を図るため、地域農業の核として農地を担う認定農業者が取り組む、農業用機械・施設の整備を支援しようとするもの。

### ブランド推進事業費

今治タオルやしまなみ海道をはじめとする今治

市の多彩な地域資源・観光資源を包括し、一つのマスターブランド「今治ブランド」を構築・発信

することで、今治市の認知度やイメージを高めようとするもの。

## 建設水道委員会

### 道路災害復旧事業費

平成30年7月豪雨により被災した市道阿方中屋線他51路線の復旧工事を実施しようとするもの。

### 公営住宅改善事業費

平成30年7月豪雨により被災した市営住宅施設の維持修繕を実施しようとするもの。また、危険性のある市営住宅ブロック塀安全対策工事を実施しようとするもの。

### 今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について

建築基準法の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

榎橋橋りよう架替工事(上部工) 請負契約の締結について  
橋梁上部工 一式

形式 PC4径間連結ポ  
ストテンション方式バル  
ブT桁橋  
橋長L=120.00m  
幅員W=12.00m

## 地方創生特別委員会

### 地方航路運航費

①大三島ブルーライン(株)今治〜木江・大三島・岡村航路における、平成29年度(平成29年4月1日〜平成30年3月31日)経常損失額に対する補助。  
②芸予汽船(株)今治〜土生航路における、平成29年度(平成29年1月1日〜平成29年12月31日)経常損失額に対する補助。



# 議員の旅費に関する調査特別委員会委員長報告（概要）

当委員会に付託された「議員の旅費に関する調査」について、法に基づく資料請求や証人喚問を行いながら、延べ8回の委員会、及び1度の関前の現地調査を行い、慎重に調査をしました。

## 調査結果の総括

井村雄三郎議員の居住実態については、今治市より提出があった関前の住宅の水道使用量や、現地調査における住民からの聞き取り、また証人喚問での関前に住んでいることを証明できるものはないかとの尋問に対し、証人の住んでいるとしか言いようがないとの曖昧な証言等、居住を証明するものが何もないこと、また多くの調査結果により、少なくとも平成29年2月以降については、関前に居住実態がないことは明らかである。

井村雄三郎議員の公務当日の移動実態については、本人証言等にもあるように、少なくともこの1年間は公務のため関前発朝一便の関前渡船に乗っておらず、ほとんど旧今治市内（高部）からの出勤は明らかである。5月23日に議長に提出した旅行命令書に記載している事項は、全て自己都合や家業のための移動の証明にほかならない。

井村雄三郎議員に対する事務局の対応については、平成27年9月以降の井村雄三郎議員に対する費用弁償制度の説明や行程確認について、27年9月議会で高部の住居が判明して以降の時系列による事務局職員の詳しい説明、また複数の職員が説明に関わっていることにより、本人の30年5月7日の議会運営委員会において「事務局は確認をとっていない、書類は見たこともない」、証人喚問での「旅行命令書については5月7日に初めて目にした」、「詳細の内容について答えたことはない」という証言が信憑性に欠けることは明らかである。

よって、井村雄三郎議員の「見たことも、説明を受けたことも、確認されたこともない」という証言と9月12日の事務局の説明経過の顛末報告が違っていることについては、井村雄三郎議員の偽証であると断じざるを得ません。

以上のことから、費用弁償の支給対象とならないという結論に達しました。

9月20日開催の委員会において、本委員長報告の内容を全会一致で承認するとともに、付託事項についての調査が完了したことに伴い、本委員会を廃止することもあわせて全会一致で決定しました。

## 特別委員会視察報告

7月2日から8月8日にかけて特別委員会では行政視察を実施しました。  
その内容を皆様にご報告いたします。

### ■広報広聴特別委員会（7/3から7/5）

#### 東京都町田市

町田市議会では、市民を対象とした意識調査の結果から、10代の議会に対する関心が極端に低い傾向にあることに加え、選挙権が18歳に引き下げられたことを機に、多くの高校生に在学中から主権者として行政に関心を持ってもらい、二代表制による地方自治に対する議員の役割、高校生が感じる身近な疑問など、幅広い観点から意見交換を行うことを目的に、昨年11月に初めて、高校生を対象とした意見交換会を実施しました。

参加者をグループに分け、ワークショップ形式で、町田市についての自由な意見を出し合い、その中から各グループでテーマを決め、そのテーマに沿って議論をし、その結果を、議場で高校生が発表しました。実施後のアンケートでは、「活発な意見交換ができた」「議会について関心が向上した」等の意見があったとの説明がありました。今後の課題としては、意見交換会で出された意見をどのように吸い上げるかが課題であるとのことでした。

#### 長野県上田市

上田市議会では広報広聴委員会を常任委員会として設置し、平成23年度から議会報告会を毎年実施し、平成27年度からは従来型の議会報告会とは別にテーマ別車座集會を実施していました。

このテーマ別車座集會は、各常任委員会が、それぞれ課題とするテーマを設定し、市民の皆さんと意見交換を行うものであり、新たな意見交換の手法として開始し、市民の意見を広く集めていました。

また、市議会だよりの紙面充実の取り組みについては、表紙を地元高校生の「将来の想い・高校生の声」を中心に掲載し、親近感を演出することで、広報紙を手にとってもらいやすいように工夫していました。



上田市での視察の様子（7/4）





平成30年9月定例会 議案の審議結果

番 号	件 名	審議結果
		9月25日議決
議案 99	専決処分について ・平成30年度 今治市一般会計補正予算（第2号）	原案承認(全会一致)
議案 84	平成30年度 今治市一般会計補正予算（第3号）	原案可決(全会一致)
議案 85	平成30年度 今治市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決(全会一致)
議案 86	平成30年度 今治市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決(全会一致)
議案 87	今治市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 88	今治市災害派遣手当の支給に関する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 89	今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 90	榎橋橋りょう架替工事（上部工）請負契約の締結について	原案可決(全会一致)
議案 91	常盤小学校校舎改修工事の内建家その他工事請負契約の変更について	原案可決(全会一致)
議案 92	財産の処分について（旧下田水駐車場用地）	原案可決(全会一致)
議案 93	権利の放棄について（愛媛県漁業信用基金協会払戻請求権）	原案可決(全会一致)
発議 5	水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書の提出について	原案可決(全会一致)
報告 7	専決処分について ・今治市地方活力向上地域における固定資産税の税率の特例措置に関する条例の一部を改正する条例制定について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について	受 理
報告 8	公営企業資金不足比率について	受 理
	特別委員長の報告	承 認(賛成多数)
発議 6	特別委員会の設置について	原案可決(全会一致)
	決算特別委員会委員の選任	選 任
議案 94	平成29年度 今治市水道事業決算の認定について	継続審査
議案 95	平成29年度 今治市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	継続審査
議案 96	平成29年度 今治市工業用水道事業決算の認定について	継続審査
議案 97	平成29年度 今治市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	継続審査
議案 98	平成29年度 今治市公共下水道事業決算の認定について	継続審査
議案100	平成29年度 今治市一般会計特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
報告 9	健全化判断比率等について	受 理
議案101	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意(全会一致)
	議員の派遣について	原案可決(全会一致)

平成30年9月定例会 陳情の審議結果

【前議会から継続しているもの】

番 号	件 名	審議結果
陳情 2 (H29.12.6受理)	市立菊間保育所の存続・継続運営等に関する陳情について	継続審査

【今議会に提出されたもの】

番 号	件 名	審議結果
陳情 3 (H30.9.4受理)	地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書提出の要望について	継続審査

各議員の議案等に対する賛否状況

賛否の分かれた案件の賛否状況を記載しています。

議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
	丹下	黒川	壺内	永井	松田	羽藤	井村	山岡	野間	藤原	越智	重松	木村	渡部	谷口	森	近藤	森田	矢野	越智	中村	渡辺	松岡	井手	平田	堀田	本宮	岡田	加藤	寺井	松田	井出	
番号	大輔	美樹	和彦	隆文	澄子	謙司	雄三郎	健一	有造	秀博	忍	眞司	文広	豊	芳史	京典	博	博	雄嗣	豊	卓三	文喜	一誠	洋行	秀夫	順人	健次	勝利	明	政博	敏彦	健司	
議案 87	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別委員長の報告	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	×	○	退	○	○	○	×	○	×	議	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×

※ ○：賛成 ×：反対 除：除斥 退：退席 ※ 越智 豊議員は、議長職のため決決に加わっておりません。





# 岡山理科大学獣医学部の学生との 意見交換会を開催！

平成30年7月17日に正副議長、広報広聴特別委員会の委員、他の議員4名の計15名の議員と獣医学部の学生32名で意見交換会を同大学の今治キャンパス講義室で実施しました。

最初に今治市議会についての概要を説明し、今治市紹介のDVDを視聴後、5つのグループに分かれ、ワークショップ形式で、共通のテーマ「今治についてどう思うか」と、各班で事前に決めた2つのテーマについて意見交換をしました。各班とも活発な意見が出され、最後に各班で出された意見をまとめ、学生が発表を行いました。



## 意見交換会アンケート結果（抜粋）

### ○今治市や議会の説明内容について

- |             |              |             |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. わかりやすかった | 2. どちらともいえない | 3. わかりにくかった |
| ……………28人    | ……………4人      | ……………0人     |

### ○意見交換会を開催したことの評価について

- |         |              |          |
|---------|--------------|----------|
| 1. 評価する | 2. どちらともいえない | 3. 評価しない |
| …31人    | ……………1人      | ………0人    |

## 参加してくれた獣医学部学生の自由意見

- 意見を交換することで若者の率直な意見を伝えられたと思う。
- 今治について詳しくなれて良かった。
- 今治市が活性化することを心から願います。
- 直接要望が伝えることができるのは良い機会だったと思います。
- 思っても、それを発信する場がないと困るが、こういう場を設けてもらうととても助かります。
- 地方議会について知ることができたので良かった。
- 本日はこのような機会をくださり、ありがとうございました。新入生向けにも、今後も開いて頂けるとありがたいです。
- 知らなかったことを知ることができたりして、よかったです。またこのような機会があればいいなと思います。
- 市政との距離が近いことを感じました。市民の一員として、今治市をよりよくしていくことに尽力していけたらと思います。
- 今治市議会の人たちとお話をする機会を頂き大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。
- 楽しかったです。貴重なお時間を頂き、ありがとうございました。
- 今日初めてだったので、私の班では最初は、意見が出てこなかったが、後半は各々がどんどん意見を言っていた。もっとこの機会をふやして一緒に活性化を図りたい。出ている要望がだいたい一緒だったので、今回出たのが改善されない限り、同じ意見が出そう。



# 中学生議会を開催しました

平成30年8月2日に今治市議会では、今治市の将来を担う中学生たちに、市議会のしくみや働きを直接体験することにより、地方自治の役割や重要性を認識し、若い世代が政治へ参加していくための意識の底上げを図るとともに、中学生の視点からの意見を今後の市政運営の参考とすることを目的に「今治市中学生議会」を開催しました。

市内16の中学校から32名の中学生議員が参加し、若者らしく、元気いっぱいに、菅市長たちに質問をしました。中学生議会の会議記録は今治市議会ホームページに掲載していますのでご覧ください。







議会日誌



平成30年6月

6日 愛媛県議会議員視察

議会運営委員会

21日 広島県尾道市議会

議長、副議長就任

挨拶のため来局

26日 会派代表者会議

広報広聴特別委員会

7月

2日 地方創生特別委員

会行政視察のため

福岡県北九州市、

宮崎県延岡市へ4

日まで出張

神奈川県平塚市議

会議員視察

3日 広報広聴特別委員会

行政視察のため東京

都町田市、長野県上

田市へ5日まで出張

滋賀県彦根市議会

議員視察

5日 静岡県御殿場市議

会議員視察

6日 北海道帯広市議会

議員視察

議員の旅費に關す

る調査特別委員会

10日 広報広聴特別委員会

17日 岡山理科大学獣医

学部学生との意見

交換会

18日 矢野副議長今治小松

自動車道建設促進

に関する要望活動の

ため松山市へ出張

越智議長今治小松

自動車道建設促進

に関する要望活動

のため東京都へ19

日まで出張

19日 鹿児島県鹿屋市議

会議員視察

20日 議員の旅費に關す

る調査特別委員会

議員の旅費に關す

る調査特別委員会

現地調査

24日 越智議長全国市議会

議長会第16回国と地

方の協議の場等に関

する特別委員会出席

のため東京都へ、今

治小松自動車道建設

促進に關する要望活

動のため香川県高松

市へ25日まで出張

25日 鳥取県鳥取市議会

議員視察

26日 茨城県水戸市議会

議員視察

越智議長、矢野副議

長東予地区市議会議

長会定期総会出席の

ため西条市へ出張

31日 議員研修会

議員協議会

議会運営委員会

8月

2日 今治市中学生議会

3日 滋賀県湖南地区市

議会議長会視察

議員の旅費に關す

る調査特別委員会

4日 広島県尾道市議会

議長、群馬県太田

市議会副議長意見

交換のため来局

6日 スポーツ振興特別

委員会行政視察の

ため北海道岩見沢

市、深川市へ8日

まで出張

7日 広報広聴特別委員会

越智議長東予地区市

議会議長会先進都市

等行政視察のため北

海道富良野市、登別

市へ10日まで出張

大分県国東市議会

議員視察

10日 スポーツ振興特別

委員協議会

13日 議員の旅費に關す

る調査特別委員会

越智議長愛媛県戦

没者追悼式出席の

ため松山市へ出張

21日 越智議長、矢野副

議長、丹下、黒川、

壺内、永井、松田

(澄)、羽藤、山岡

藤原、越智(忍)、

重松、木村、渡部、

谷口、森、近藤、森

田、渡辺、松岡、平

田、岡田、加藤、寺

井、松田(敏)、井

出議員愛媛県市議会

議員研修会及び愛媛

県市議会観光振興議

員連盟定期総会出席

のため松山市へ出張

神奈川県小田原市

議会議員視察

和歌山県和歌山市

議会議員視察



意見書提出

「水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書」

地方自治法第99条の規定により、平成30年9月25日、関係行政庁に意見書を提出しました。

人事案件 (敬称略)

9月25日の定例会において、次の方々を推薦することに同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

- ・真城 栄子 (再任)
- ・馬越 晴通 (再任)
- ・久松 宝詮 (再任)
- ・日浅 正恵 (再任)
- ・加藤 経子 (再任)
- ・月原 伸子 (新任)

広報広聴特別委員会

- 委員長 松田 敏彦
- 副委員長 木村 文広
- 委員 黒川 美樹
- 委員 羽藤 謙司
- 委員 山岡 健一
- 委員 谷口 芳史
- 委員 中村 卓三
- 委員 渡辺 文喜
- 委員 松岡 一誠
- 委員 本宮 健次

